



## ◎ 学校長あいさつ

昨年の対面式では、新入生代表が「青総生として胸を張って頑張る」という言葉を、それを受けて「何かあればどうぞ頼ってください」という上級生の言葉を聞きました。本校生徒のとても頼もしい前向きな姿に感動しました。

さて今年はどうな言葉を聞けるのかな、と思っていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために臨時休業としましたので、新入生は一度も登校できないままでした。上級生も始業式の日短時間登校しただけで、始業式も生徒は教室に待機して放送によるものにせざるを得ない状況でした。3密を避けるために例年のような対面式はできませんが、新入生と上級生は共に青梅総合高校生（青総生）として、頼もしく前向きな関係が青梅総合高校を舞台として築かれていくことと思います。

そしてその生徒たちと共に教職員が一丸となって、地域の皆様の期待に応える学校づくりを今年度も進めてまいります。どうぞ、本校教育活動に際してご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

## ◎ 卒業おめでとう！ ～ 心温まる第12回卒業証書授与式 ～

3月12日（木）、第12回卒業証書授与式は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため卒業生と教職員のみで挙行されました。縮小の卒業式でしたが、230名の生徒一人一人が穏やかに晴れやかな表情で入場してきました。答辞では心情が暖かく伝わり、式歌では生徒の想いが美しいハーモニーとなって響き渡り、教職員も涙に誘われました。式後のLHRでは生徒会が作った卒業生を送るためのDVD「青総あるある」に爆笑し、担任との最後の時間は感動的に幕を閉じました。

青総での3年間で、教育目標である自主・創造・探究・開拓・貢献の力だけでなく、様々な力が生徒たちについています。生徒たちの新たな世界では、青総で培った力をさらに磨き上げ「何が幸いするかわからない」という強い気持ちで自分の道を歩き続けてほしいと願っています。



### 第12期生進路状況（詳細はHPで紹介）

4年制大学	121名	短期大学	9名
専門学校等	67名	留学等	5名
民間就職	11名	公務員	3名
進学準備	1名	その他	3名

## ◎ 第15期生 237名 を迎えて



この4月に、第15期生237名を迎えました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴って入学式は挙行できず、書面による「入学許可」が郵送されました。担任にも、同級生にも一度も会わないまま2か月を過ごすことになり、どれだけ不安な日々だったことでしょうか。初めて、登校した6月1日（月）に「新入生セレモニー」が行われました。はじめて会う顔ぶれにドキドキしながらも、嬉しそうな表情に教員一同安心しました。1日も早く青総生として馴染んで、活躍してほしいと思います。

長いなが〜い3月からの「臨時休校期間」が終わりました。みなさん、どのように過ごされましたか。

青総でも、授業はもちろん入学式をはじめとする様々な行事が中止になりました。当たり前前に学校に登校し、当たり前のように授業を受け、たわいのない話に笑ったり、ふざけたりしながら帰る。そんな「当たり前前日常」が失われました。学校行事にだけでなく部活動も停止され、高校時代をかけた最後の大会や公演も残念ながら中止になりました。

青総では以前から「Classi」いう学習ツールを利用していますが、この期間も、Classiやホームページなどを通じて、生徒たちに課題や諸連絡を配信してきました。また、テレビ番組が「リモート」というオンラインでの出演をとっているように、3年次を中心に「オンラインSHR」や「オンライン授業」が行われました。教員は、日々「課題づくり」や「毎日の連絡」だけでなく、インターネットでの配信や、オンライン授業の技術など、新しいIT技術を模索し勉強し合う日々でした。この点では、生徒の方が上手に使いこなしていました。（笑）

「当たり前前日常」の有難さを痛感した日々となった、この92日間。まだまだ予断は許さぬ状況です。ガマンすべきところは我慢し、今できることをやって、一日も早く「当たり前前日常」を取り戻すべく、もう少し頑張りましょう。

Web会議システム「Zoom」を互いに学び合う教員

